

令和5年度 舞台芸術等総合支援事業
(次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)  文化庁

新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、
並びにバレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査

報告書

目次

● 事業概要

1章 マスタークラス・公開レッスン実施報告……3

2章 観客育成に向けたオンライン調査……9

3章 デジタルを通じた次世代の観客育成……67

4章 海外実演団体運営状況調査……103

5章 全国バレエ教室のデータ整備……109

6章 セミナー実施報告

6-1 バレエダンサー向け「食事・栄養」セミナー……115

6-2 運営スタッフ向け「信頼関係構築スキル」セミナー……117

● 付 録

付録 海外のバレエ団に所属する主な日本出身者（2023/2024シーズン現在）……121

令和5年度 舞台芸術等総合支援事業 (次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)

事業概要

1. 事業名

新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、並びにバレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査

2. 事業の趣旨・目的

習い事文化が広く根付いている我が国において、バレエは人気の習い事であり、その広い裾野から優秀なダンサーが育ち、国際的に活躍している。一方でその背景に、多くの優秀なバレエダンサーが海外に活躍の場を求めている現状があり、日本のバレエ団の運営基盤整備が求められている。観客の拡大や公演機会の充実、ダンサーの待遇改善を図り、優秀なダンサーや運営スタッフが心置きなく創作活動に専心できる環境を実現するためには、ダンサー・運営スタッフ・観客という3つの側面から、舞台芸術を支える人材の育成に取り組む必要がある。

本事業では、新進バレエダンサーの育成を目的とした優秀指導者によるマスタークラス・公開レッスン、観客育成に向けたオンライン調査、デジタルを通じた次世代の観客育成、運営スタッフに向けた海外実演団体の運営状況調査レポート発行、ダンサー育成を担うバレエ教室とバレエ団の連携に向けた全国のバレエ教室のデータ整備、そして、バレエ団の運営スタッフや指導者・ダンサーを対象としたセミナーを実施する。

本事業を実施することにより、日本バレエ界全体の芸術水準向上とさらなる発展に寄与することを目的とする。

3. 事業の内容

(1) マスタークラス・公開レッスンの実施

指導：パトリック・アルマン

指導対象（バレエ団名五十音順）：

井上バレエ団、小林紀子バレエ・シアター、法村友井バレエ団※、牧阿佐美バレエ団※

※印の団体では公開レッスンを実施

(2) 観客育成に向けたオンライン調査

調査：昭和音楽大学バレエ研究所

(3) デジタルを通じた次世代の観客育成

調査：昭和音楽大学バレエ研究所

(4) 海外実演団体運営状況調査

調査：昭和音楽大学バレエ研究所

(5) 全国の変レエ教室のデータ整備

調査：昭和音楽大学バレエ研究所

(6) セミナーの実施

・変レエダンサー向けセミナー

「ダンサーのベストパフォーマンスを支える食事・栄養」

講師：東京家政大学 栄養学部 准教授／《パフォーマンス 食サポート》主宰

岸 昌代

・変レエ団運営スタッフ向けセミナー

「信頼関係構築スキル（ラポールスキル）」

講師：一般社団法人日本経営心理士協会 代表理事／

FSG マネジメント株式会社代表取締役／FSG 税理士事務所 代表 藤田 耕司

(7) 海外で活動する日本人変レエダンサーの調査

調査協力：高橋 森彦

■ 調査会議委員

安達 悦子（東京シティ・バレエ団）

尾崎 瑠衣（昭和音楽大学バレエ研究所）

小山 久美（スターダンサーズ・バレエ団）

小林 健太（小林紀子バレエ・シアター）

堤 悠輔（貞松・浜田バレエ団）

堀 美佳（昭和音楽大学バレエ研究所）

宮原 祐子（牧阿佐美バレエ団）

諸角佳津美（井上バレエ団）

山本 千絵（東京シティ・バレエ団）

米津 崇之（東京バレエ団）

廣瀬 智子（日本バレエ団連盟事務局）